



イラク派兵阻止緊急中央集会。12月10日・日比谷野外音楽堂

イラク派兵、憲法改悪阻止 50万署名へ決意こめて

まさに、同盟の出番です。戦後初の戦場への自衛隊派兵と憲法改悪の策動を阻止するため奮起するときです。この情勢のなかでの五〇万署名と「再び侵略戦争と暗黒政治を許さぬ」活動は、国民の反対運動を強める役割と、政治的意義をもっています。

新春中央理事会は、今年こそ、五〇万署名を全同盟員の奮闘で達成し、同盟が負っている今日の役割を果す強い意志を固めました。

小泉自公政権は、アメリカの圧力に従い、重武装した自衛隊をアメリカの不法な戦争と占領地へ派兵し、しかも、改憲の日程を具体化する国民投票法案を今国会に提出しようとしています。さらに戦争へ国民を強制する民主主義抑圧の「国民保護法案」の今国会成立をも狙っています。民主党も「国民のなかで広く議論する」と改憲を競っています。また、アジアの国々の侵略戦争による心の傷も無視して小泉総理は元旦から靖国神社を参拝し、侵略戦争讃美の行動をしています。

このようにして治安維持法犠牲者の戦前のたたかいがひきつがれた平和と人権の憲法を、戦争と国民弾圧の憲法へと改悪が公然とすすめられつつあります。犠牲者への国家賠償を要求している私たちにとっては、身を切られる思いです。



No.356

編集発行人 中西三洋
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連
会館
電話 03(5842)6461
FAX 03(5842)6462
振替 00110-6-97793
定価 50円

主 な 記 事

- 新春中央理事会..... 2
- 抗議声明・イラク派兵..... 3
- 顕彰碑探訪・鈴木清/時の焦点・第一五九回
通常国会..... 4
- 抵抗の群像・倉岡愛穂..... 5
- 同盟歌壇/書棚「一歴史学者の歩み」..... 6
- 国連ツアー要項・ほか..... 7

野呂栄太郎没後70周年、山本宣治没後75周年

憲法改悪反対、国賠署名の達成へ

新春中央理事会決定 一月二十一日

野呂栄太郎没後七〇周年、山本宣治没後七五周年の年頭に開かれた新春中央理事会は、生命をかけて天皇制の専制支配と侵略戦争に



反対してたたかった治安維持法犠牲者の不屈のたたかいをうけつぎ団結を固めて当面の重大な情勢に立ち向い、五月国会請願成功めざす五〇万署名を全都道府県がやりとげようと、固い決意をかためました。

(一) 自衛隊のイラク派兵反対

憲法改悪反対の闘いの先頭に

今世界ではアメリカのイラク侵略と占領統治、先制攻撃戦略、一国覇権主義に反対し、国連憲章にもとづく平和の国際秩序を要求するたたかいが進展しています。

三月二十日にはアメリカのイラク侵略の一周年を糾弾し世界各国の反戦団体のよびかけで、米英占領軍撤退を要求する国際的大統一行動がもり上ろうとしています。

国内では小泉自公政権の自衛隊イラク派兵に反対する抗議集会、デモが急速に広がり、東京では二月五日、防衛庁包囲デモが力強く決行されます。

バグダッドへの先兵の役割を果たしているF16三沢基地への抗議(青森)、戦前同様、中卒の少年自衛官募集をすすめる防衛庁の違憲行動糾弾(宮城)、戦前、東条は「東洋平和」のために、今日、小泉は「人道支援」のためにの大

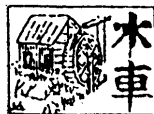
ギマンのバク口を(奈良)などの闘いが開始されています。今日、わが国の情勢は戦争か平和かの歴史的転換点に立っています。小泉自公政権の自衛隊イラク派兵の中止!! 憲法改悪反対!! 「憲法改定国民投票法案」「国民保護法制」「米軍支援法案」などの今国会採択を許さぬたたかいに立上りましょう。

侵略戦争美化の小泉政権の靖国参拝、愛国心強要の教育基本法改悪に抗議しましょう。アメリカに忠誠を誓う小泉自公政権の戦争国家体制づくりを打ち破る闘いの先頭に立つて奮闘しましょう。

(二) 五月国会請願成功めざし 国賠署名五〇万の目標達成へ

同盟中央は昨年末、国賠署名目標五〇万の六〇％達成をめざし活動してきましたが、総選挙もあり、個人署名二六％、団体署名二三％大きく立ち遅れています。

秋田では八〇％を越え、三〇％を越えた県も十四府県、二〇％以下に止まっている県も二〇県残されています。前進した県では、①同盟出番の情勢と五〇万署名の意義をしっかりと討議した(新潟、鳥



赤旗日曜版(1/18)への新潟の木下

さんの短歌「獅子吼する総理に東条重なりぬ六十年前の神宮外苑」に胸を衝かれました。敗色濃い四三年秋、降りしきる冷雨の日の出陣学徒壮行会▼その日の実況放送担当は和田信賢。

だが前夜からの深酒、「しゃべる気力が無い。頼む。」と直前に後輩の志村正順に押しつけます▼後年志村は「学徒の前途を思

って心が痛んだんでしよう... 考え、悩みつつ飲み始めて、深酒になってしまったんだと思う。」と語ります。(尾嶋義之「志村正順のラジオ・デイズ」)▼雨に打たれての分列行進、東条の訓示で送られた学生達の多くが戦場に果てました▼ところが、先日のテレビでみたイラクへの自衛隊先遣隊の出発式が、六十年

前のあの時とそっくりの筋立なのです。身震いしました。死地へ追いやる訓示は確かに東条と重なりました▼不正義のアメリカの侵略戦争に「自衛隊派兵ゆるすな」は日本の未来にかかわる最重要のたたかいです。



青森県代表

取、青森など)②イラク派兵反対、憲法改悪反対の署名と結びつけてすめた(秋田、高知など)③全会員運動を目標に面接、電話、推進ニュースなどで一人一人の会員に訴えた(福岡)④毎月、署名目標を立て、やりとげ、毎月理事会で総括し推進してきた(秋田など)⑤団体署名を一回り広く(福岡)労組、民主団体、自治会、お寺、教会などに訴え、個人署名用紙も預ってもらったなどの教訓が生まれています。

五月国会請願まであと四ヶ月、これらの教訓を生かして、すべての都道府県本部が自主目標を必ず達成し五〇万署名をやりとげましょう。昨年一七四人に前進した紹介議員のうち、総選挙の結果、落選などで二七人が減少し、きびしい事態が生まれています。これをのりこえて前進するためにも、四月段階で地元選出議員事務所に対し、紹介議員承諾要請活動(茨城など)を強めましょう。

(三) 地方議会への意見書採択を
地方議会での意見書採択は大会後、二一議会で採択され、全国で三四〇議会へと前進しました。しかし、まだ、七府県で未採択、一、二の議会で止まっている府県も一五残されています。

(四) 犠牲者、先覚者を顕彰し
歴史を語りつぐ活動

昨年は多喜二没後七〇周年で全



福岡県代表

国二十カ所を越える多喜二祭、西田信春記念の集い、北海道顕彰の旅、碑めぐりツアー、墓前祭などが開かれ、郷土の弾圧犠牲者名簿も発行され(神奈川、秋田、岡山、福岡、熊本)感動を呼びました。また京都立命館大学国際平和ミュージアム内に新設された「治安維持法資料室」への資料の寄贈も求められています。

野呂栄太郎没後七〇周年、山本宣治没後七五周年にあたり、三・一五、四・一六記念集会や、今年前半、多彩に計画されている有名無名の犠牲者顕彰活動を発展させ、若い人たちに歴史を語りつぐ活動を旺盛に推進しましょう。

(五) 学習活動を旺盛に、次期大会までに会員拡大目標達成を

犠牲者の顕彰会、イラク派兵、憲法問題、特高官僚問題、五〇万署名の意義、戦後賠償問題、女性の人権問題などの学習会が同盟内

外で活発に開かれ「治安維持法と現代」誌も活用されてきました。地方本部・支部の理事会でも学習が積み重ねられています。同盟にとって学習は力の源泉です。

同盟会員拡大も、署名、顕彰活動、学習会と結合してすすめられ、この間京都で六〇人(一幹事五人拡大)福岡二〇人、和歌山二〇人石川一八人など会員拡大がすすみました。老令による死亡・退会などで一進一退を続け、全国の会員現勢は一三七三一人です。

同盟の役割の重要さが増している今日、会員の拡大と同盟組織の強化は焦眉の急です。支部の活性化と新設のため奮闘しましょう。

来年夏の同盟第三三回大会までに都道府県本部のかかげている自主目標を必ず達成し一六、〇〇〇の峯を越えましょう。

(六) 三年度末めざし
財政活動の強化

(七) 戦後賠償闘争との
連帯を強める

(八) 参院選で革新の勝利を

国賠法制定の請願、長岡市議会で採択

中越地区 加藤栄二

「治安維持法犠牲者国家賠償法（仮称）の制定を支持し、政府にたいして意見書を求める請願書」（請願者は治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟長岡支部長・岩崎智）が、十二月十九日、長岡市定例市議会において賛成多数で採択されました。

討論では、最初市長クラブ（自民系）が反対討論。治安維持法には全く関係のない「最高裁判例」（注①）を持ち出し、請願内容がその判例に沿わないなどとして反対しました。

これに対し、日本共産党は本請願の重要性を主張。

治安維持法が「戦前の天皇制政治のもとで主権在民、民主主義、侵略戦略反対を唱えた人たちをとりしめる弾圧法であった。本請願を採択することは『人道上当然の急務であり、21世紀の日本に再び戦争と暗黒政治を許さない証しとなるもの』と力説しました。

また、市民クラブへの反論として、国会は「国権の最高機関」であることから、立法権と司法との

関係で、国会の立法権が司法判断に拘束されないものであることを強調しました。

採択の結果、請願に賛成が七人、反対が五人で、この請願は採択されました。

賛成 日本共産党（四人）、民成クラブ（社民系八人）、公明党（二人）、無所属（四人）

反対 市民クラブ（自民系七人）、新和クラブ（市民クラブから別れた六人）、新攻クラブ（旧民社系二人）

本請願は九六年六月の定例議会以来、同盟長岡支部が六回にわたって請願してきたのですが、このほど初めて採択されたものです。

注① 「昭和25年4月11日最高裁第三法廷判決」というもので、市民クラブは請願のあるごとにこれを持ち出し「多数」の力で不採択にしてきました。同盟長岡支部は、同盟中央や県本部の援助を得て、二〇〇二年三月定例議会請願の際は、この「判例」なるものが、全く治安維持法に関係のない判例であることを明らかにしました。

〈抗議声明〉

イラクへの自衛隊派兵に抗議し、直ちに派兵計画の中止を要求する

小泉政府は一月十六日、「人道復興支援」を口実に陸上自衛隊先遣隊約三十人のイラク派兵を強行した。

これは戦後はじめて、武装した地上部隊を現に戦闘が続いている地域に派兵するという、歴史に重大な汚点を残すものであり、不法な占領を続けている米英軍の戦闘を支援、合流する以外のなにものでもない。

すでにイラクでは、不法な占領を続けている米英軍にたいしてイラク国民のさまざまな批判やデモ、抵抗が広がっており、武力衝突も起こるなど泥沼化している。国連のアナン事務総長が「占領と復興支援とは両立しない」と言明しているように、これらの不法な占領状態こそイラクの状況を深刻にしている元凶であり、国際社会による人道復興支援の最大の障害になっている。

いま日本がなすべきことは、自衛隊の派兵ではなしに、米英軍主導の占領支配から国連中心の復興支援に枠組みを変更し、そのもとでイラク国民にすみやかに主権を返還することであり、日本国憲法九条をもつわが国の政府にふさわしい外交努力をつくすことである。

私たち同盟は、国際的な道理にも、憲法の平和的原則にもあいられない政府の自衛隊イラク派兵に断固抗議するとともに、イラク派兵に反対する国民的な闘いを広げ、この無謀な計画を中止・撤回させるために、全力をあげるものである。

二〇〇四年一月二十一日

内閣総理大臣小泉純一郎殿

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟新春中央理事会



顕彰碑

秋田県横手市

プロレタリア作家・農民運動指導者

鈴木 清 文学碑

四・一六弾圧で捕らえられた共産党員たちの獄中闘争を鮮烈に描いたプロレタリア文学の名作「監房細胞」の作者・鈴木清さんの文学碑が秋田県横手市の横手公園に建立されている。

鈴木清さんは、一九〇七年横手市で生まれ、旧制山形高校在学中に社会科学研究会に加入、学生運動を指導し、紺野与次郎（共産党元幹部会員）とともに退学処分を受け、いつしよに上京。東京モス

リン亀戸工場に入り、共産党に入党し工場細胞（支部）を結成、工場新聞「鬼車」を発行する。

四・一六事件で検挙され、懲役二年の判決を受け、出所後、郷里に帰り文筆活動と同時に五反歩経営の小作人となる。小説「監房細胞」は囚われの日々を回想し、書きためたものである。以後、「火を継ぐもの」「母たちの示威」「三ツの死」などを著している。

四二年一〇月治安維持法違反で再び検挙され、懲役二年の判決で牢獄につながれた。

戦後は、旭村（現横手市）村長を皮切りに横手市議、秋田県議と共産党地区委員長、県委員長として政治闘争の第一線で活躍。その一方、全日本農民組合連合会副会長もつとめ、農民運動全国連合会（農民連）の旗揚げにも貢献した。

鈴木清さんの小説は、新日本出版社刊「日本プロレタリア文学集31」に収録されている。（写真・文学碑の前で同盟会員たち・近江谷昭二郎）

時の焦点

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

第159回通常国会

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

一月十九日からじまった第一五九通常国会。あとに参院選挙が確定しているだけに、六月十六日まで一五〇日間の会期内に審議される政府提出法案は一二五件、条約・協定案件一九件の予定です。（別掲）

今国会提出予定の主な法案

有 事 関 連

国民保護法案
米軍支援法案
交通・通信法案
国際人道法の重大な違反行為の処罰法案
有事船舶臨検法案
有事捕虜取扱法案
自衛隊法「改正」案
有事ACSA（条約）

イ ラ ク 派 兵

イラク自衛隊派兵承認案

憲 法 ・ く ら し

国民投票法案
所得税法等「改正」案
国民年金法「改正」案
義務教育費国庫負担法「改正」案
児童福祉法等「改正」案
公的資金注入法案
児童手当改正案
育児介護休業法等「改正」案
金融機能強化特別措置法案など新たな公的資金注入法案

「構造改革」その他

高速道路株式会社法案など四法案
構造改革特別区域法「改正」案
所得譲与税法案、地方交付税法「改正」案など「三位一体改革」関連法案
裁判員法案

条 約

東南アジア友好協力条約

抵抗の群像

特高に殺された教育実践家

倉岡愛穂(よしほ)先生



倉岡愛穂さんは一八八五年、京都の農家に生まれ、一九一六年京都師範を卒業。大正デモクラシーの影響を受けた新教育運動に共鳴して教職につくと同時にその実践に踏み出しました。

二八歳の若さで小学校校長に拔けさせられましたが、健康上の理由と合せて新教育運動の夢を抱き、一九二五年には校長の椅子を返上して神戸市の御蔵小学校に転任。チヨンガー会」というサークルをつくり、さらに教育勅語を下敷きにした「天皇のために死ぬ」の教育はしない、よく考える子どもを育てたいという願いをもつ教師たちと新興教育神戸支局の結成を実現さ

せす。

同支局は、実質的には教育労働者の組織として軍国主義教育反対の教師たちを組織して行きます。

倉岡先生は、寡黙な方で無類の読書家で独身、猛烈な理論学習にとめまします。教育現場では「貧乏はなぜ起きるのか」「ソクラテスはなぜ毒をのんで死んだのか」などというユニークなテーマで議論を組織して行くので、信望が集まり次第に組合員の仲間が増えていきました。

折から「満州事変」、そして、日本の中国侵略戦争が拡大されて行きます。三三年一月の長野の教育赤化事件」はじめ教員への大弾圧が加えられます。五月には鳩山文相の京大滝川教授への休職処分強行、九月には労農弁護団への弾圧、十二月には共産党の宮本顕治氏が逮捕されます。この年の治安維持法による検挙者は一万八三九七人にのぼり、戦前最高の犠牲

者数となりました。

こうした状況の中で、新興教育運動へも、長野の教員弾圧事件以後、特高の干渉と監視はいよいよきびしさを増していきます。

その上に一九三七年にかけては「人民戦線事件」という大弾圧が民主的な勢力の上に加えられました。

このとき、倉岡先生は、神戸市の御影警察署に、治安維持法違反容疑で逮捕されたのです。「お前は共産党だ」という特高の筋書きに屈せず、御前一男警察署長自らの尋問にも答えず、頑強にたたか

いぬきます。猛烈な拷問が続いて、逮捕後一〇六日目の一九三七年四月九日、ついに拷問のため生命を奪われてしまいました。それから三カ月後に中国への全面的な侵略戦争が開

始されました。拷問死があげられるのをおそれた警察署は、死去から十時間も過ぎてから、姫路市の長兄瑞穂さん宅に連絡をとりました。驚いてかけつけた瑞穂さんと弟さんの護穂さんに、死体勘案の生島検事は、葬式を出さないという条件で死体をひきとれ」と命じたのです。

お二人の兄弟は、葬式を出さない代りにと、親戚・友人・知人に四十二歳で警察に殺された愛する弟、愛する兄の倉岡愛穂の経歴書を涙ながらに書き上げて配りました。その経歴書には、警察が愛穂さんを拷問して殺した事実を告発していたのです。

殺された愛穂さんが、温厚で、親には孝養をつくし、兄弟友人から親しまれ、人から愛され、大衆に奉仕する思想を持っていただけだった。それなのに警察はなぜ殺したのか、と痛憤し、真情あふれる名文で書かれていて、涙なしには読むことができません。

丹後半島の北端、宇川の丘の上には倉岡愛穂の墓碑が建っていて碑文には「平和を愛し戦争に反対して未決一五七日取調べ中に殺された」とあります。

戦後半世紀、倉岡さんの一族は、共産党の旗を丹後町で高く掲げてきた東町議たちを支持し続けて来られました。

同盟にも加盟していただきまして、平和を願うマグマの灯火は消えることはありません。

(京都・岡本康)

同盟歌壇

碓田のぼる選

千葉県 行木 権平

武富士をスポンサーより解約すJリーグあつぱれメリークリスマス
正月の日差しに揺るる藪つばき色くれないに戦は知らず

評 前歌、Jリーグの社会的態度への共感である。結句がユーモラスで面白い。後歌は原作五句の「戦はあるな」を改作。

風見上ぐ子らの喚声どよめきて空晴れ渡る平和と平和
評 正月風景である。晴れ渡った空のもとで、喚声をあげながら風上げをしている光景に、作者は平和を実感し、またその平和を守らねば、という内心も歌っている。

埼玉県 寺島 清文

東京都 若林 義文

鉢花に逆さに留まり卵を産む師走も終りの蟬螂を見つ
植木鉢に孵りし春の蟬螂はまた戻り来て二代目を産む

評 一首目、師走の日だまりでの、かまきりの産卵を作者は感動をもつて凝視する。二首目四句「育ちて戻り」を改作した。

京都府 須田 稔

六〇年安保のときうねりをと木枯らしの繁華街ゆく夜の三〇〇人
憲法九条をまもれのプラカードも無表情に見て過ぎる人まだ多くおり

評 イラク問題、憲法問題でのデモである。目ざすところ、六〇年安保のごとく。後歌原作とくに結句を改作した。

静岡県 江川 佐一

わが村に共産党悪党いると云いて砂間一良の父山で泣きとし
文盲の母なれど獄中に子があればカタカナ習いて手紙送りぬ

評 本当はいい党と信ずればこそ泣いたのである。後歌原作「獄中の子であれば」であった。助詞二か所を改正した。

俳句

九条をどつしり構え花八つ手

和歌山県 山本長生

家永さんは「あとがき」で「私のような人間が自叙伝めいたものを公にすることに、強いためらいが感ぜられるが……」と述べているように、この本からは控え目な人柄がにじみ出ている。

まずは、戦前の教育の実態が歴史学者の視点で的確に回想されている。とくに戦前を体験した世代には当時を思い起こすこととである。まさに日本の教育の歴史書であり、人間形成期の教育がいかに重要か！



に重要か！
を訴えて
いる。今、
子供たちに
ウソを教えるとする教科書『つくる会』が検定にむけて無気味な動きをしている。

家永さんは「戦後における表現の自由が、過去、現在の社会・歴史・思想の各方面にわたる、敗戦前の私にはうかがい知ることのできなかつた実態を、広汎かつ赤裸々に示してくれるにいたり、私のような鈍感な人間にも、視野を比較にならないほど拡大する条件の提供されたことも重要な

『一歴史学者の歩み』

家永三郎著

岩波現代文庫 (1000円+税)

要因として数えねばならない。特にタブーの多かった日本史学の研究者として、戦後タブーの削減に伴って飛躍的な進歩をとげた学界の成果から、私がどのくらい豊富な新知識を与えられたか、はかりしれぬものがある」と述べている。

一五年の長きにわたる「侵略戦争」の実態、戦争に反対してきた誇るべき人たちの抵抗の歴史、それを所持していただけても一身の危険のあつた書籍も伏せ字なしに読めるようになったこと等、「このような画期的変化の中で貧しく狭かつた私の視野が著しく拡大した」とも述べている。

そして一九六五年六月一二日。『驚きいつた教科書検定の実態！』もはやガマンできない！ 権力側を被告席に！と教科書検定違憲訴訟を起こし、実に三二年間にわたって政府を相手に闘われたことは衆知のとおり。

政府によって憲法・教育基本法の改悪がもくろまれていた今、改めて一読をお勧めしたい。(倉)

政府によって憲法・教育基本法の改悪がもくろまれていた今、改めて一読をお勧めしたい。(倉)

「第8回国連ツアー」日程

月 日	Aコース	Bコース	Cコース
8月3日(火)	東京成田空港発		
4日(水)	ジュネーヴ 国連要請行動		
5日(木)	// //		
6日(金)	// //		
	夜「ジャパン・デー」		
7日(土)	ジュネーヴ発 ハーグ泊	ジュネーヴ発 クラクフ泊	休日 自由行動
8日(日)	ハーグ泊	クラクフ泊	休日 自由行動
9日(月)	アムステルダム泊	ワルシャワ泊	国連要請行動
10日(火)	アムステルダム泊	ワルシャワ泊	// ↓ //
11日(水)	アムステルダム泊	ワルシャワ泊	// ↓ //
12日(木)	アムステルダム発	ワルシャワ泊	ジュネーヴ発
13日(金)	成田着		

お申し込み、資料請求は

富士国際旅行会社営業部 小野寺研一

TEL 03-3357-3377

FAX 03-3357-3317

(旅行料金は航空運賃の関係で2月中旬に確定します)

今年(2004年)はジュネーヴ(四泊)での国連人権促進保護小委員会への要請行動、「ジャパン・デー」開催後三コースに分れます。

A、オランダコース
数ご参加下さい。

外国NGOやツアー参加者同志の友好を深めるよい機会として多

組み、そして国際的な要請行動が、これまでに増して重要で

今年(2004年)はジュネーヴ(四泊)での国連人権促進保護小委員会への要請行動、「ジャパン・デー」開催後三コースに分れます。

国連活動のかたわら、休日を利用してスイスの山、都市等を訪ね

今年(2004年)はジュネーヴ(四泊)での国連人権促進保護小委員会への要請行動、「ジャパン・デー」開催後三コースに分れます。

国連活動のかたわら、休日を利用してスイスの山、都市等を訪ね

「第八回国連ツアー」要項のお知らせ

八月三日(火)～八月十三日(金)

今までに約二〇〇名の参加を得た「同盟国連要請ツアー」、今年は三つのコースを計画しています。

アメリカの戦争に協力する自衛隊のイラク派兵などで、危険な局面を迎える今こそ、過去の戦争犯罪を告発する戦後補償問題への取り組み、そして国際的な要請行動が、これまでに増して重要で

今年(2004年)はジュネーヴ(四泊)での国連人権促進保護小委員会への要請行動、「ジャパン・デー」開催後三コースに分れます。

国連活動のかたわら、休日を利用してスイスの山、都市等を訪ね



地方議会意見書採択

昨年12月議会で、新潟県長岡市議会が意見書採択、沖縄県大里村議会が意見書採択、鳥取県江府町議会が「主旨採択」しました。新潟県では28番目、沖縄県では5番目、鳥取県では39市町村中29番目となります。全国では三四一市区町村議会となりました。

寄贈図書

- 個人誌 露滴山房ありの記 第一六八号(長野県松本市 池田鍊二氏より)
- 『不屈秋田県版 合本第13集』(同盟秋田県本部)
- 冊子『もっと知りたい今野大力』(同盟北海道北支部)
- 『日本全国書誌』No.二四五七(国立国会図書館)
- 単行本『三枚の表彰状』杉浦富美子著(杉浦正夫氏より)

訂正

○ 新年号年賀広告、兵庫県の部、「兵庫県農民運動連合」の住所が誤っていました。正しくは「神戸市西区玉津町上池二二七」です。

○ 新年号三頁二段の「牧之内淳」は「牧之内淳」の誤りです。お詫びして訂正致します。

事務局日誌

二〇〇三年
12月18日 国際人権活動日本委員会(斎藤久枝)
12月19日 古川しげる墓前祭参加
12月22日 事務局打合せ
二〇〇四年
1月8日 全労連旗開き(中西会)

長、斎藤事務局長)
1月13日 事務局打合せ
1月15日 国連パンフ帳合作業
1月19日 不屈二月号企画編集
1月20日 中央三役会議
1月21日 新春中央理事会
1月22日 抗議声明を首相宛送付
1月29日 国際人権活動日本委員会(斎藤久枝、島袋)